

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	25	介護計画に利用者の思い、希望を取り入れる事が出来ていない。	利用者が望む生活について、利用者・家族・職員が一緒に、なって考え、実現させていく。	・利用者・家族とコミュニケーションの場を持ち、些細なことでも情報を得る。 ・利用者の生活歴等から、生活の中の楽しみをみつける。	6ヶ月
2	51	バスハイクなど、定期的な行楽での外出以外に、入居者それぞれの希望する場所への外出ができていない。	入居者が望む場所への外出	・入居者への聞き取り調査 ・家族との連絡調整 ・スタッフの人数調整	4ヶ月
3	15	スタッフの経験年数が増すにつれ、認知症介護に対する基本・初心を忘れてしまう事がある。	初心に戻り、認知症介護の知識を高め、実践に生かす。	認知症高齢者に対する介護・接し方・認知症の症状などを、介護情報誌や資料を活用して施設内勉強会を継続して行っていく。	6ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。